

平成 19 年度奈良先端科学技術大学院大学 FD 取組み一覧

	区分	実施内容
全 学	海外FD研修 会	教育方法改善のための教員研修会 日時：平成 19 年 10 月 1 日（月） 14（日） 場所：ノースカロライナ大学シャーロット校 参加者：[情報科学研究科] 岡田教授、木谷助教 [バイオサイエンス研究科] 中島教授、宍戸准教授 [物質創成科学研究科] 廣田教授、内山准教授
		海外FD研修報告会 日時：平成 19 年 11 月 12 日（金） 場所：学長応接室 参加者：学長、各理事、FD・SD参加者
	その他	全学教育委員会での報告 各研究科で実施したFD講演会、研修会の実施内容を全学教育委員会席上で報告し、FDに関する取組みの情報共有を行う。
情 報 科 学 研 究 科	授業評価	学生アンケートによる授業評価 各授業実施期間の中間と期末に授業評価アンケートを実施する。 中間に行うアンケートは、授業に対する要望、期末に行うアンケートは点数により当該授業を評価する。調査結果は研究科HPやFD報告書に掲載し公表している。
		教員アンケートによる授業評価 各授業で行った学生評価が、役に立ったか、どのように改善したのかを各授業終了後1～2週間を目処にアンケートにより調査する。調査結果の概要はFD報告書に掲載し、公表している。
		授業評価委員による授業評価 以下の授業評価委員による授業参観及び授業評価の実施（評価結果はFD研修会時に報告。また、准教授の希望者には授業参観を踏まえて授業改善のための助言による個別指導も行っている） 谷口 健一（大阪大学名誉教授）
情 報 科 学 研 究 科	FD研修会	教育方法改善のための講演会の開催 日時：平成 19 年 12 月 10 日（月） 場所：情報科学研究科棟大講義室 参加者：研究科教職員、学生（約 100 名） 他研究科教員にも通知 講師：都倉 信樹（鳥取環境大学特任教授・元副学長、大阪大学名誉教授） 講演題目：大学院での研究指導について
	その他	研究指導FD予備調査 大学院教育改革支援プログラムの一環として、以下の3名の教員を海外の大学及び教育機関に派遣し、次年度から本格運用研究指導FDの予備調査を行う。 ・ヨエンス大学（フィンランド）：真鍋准教授 ・UNIV Congress（カトリック系大学連合）：セル客員教授 ・インド工科大学（インド）：柴田准教授
		研究指導FD交流会 教員の有志（10名程度）で月1回程度学生指導の成功例や失敗談などを討議し、学生指導の改善に役立てる。討議内容は研究科教務部会に報告する。（平成19年度は試行的に実施） FD研修会報告書の作成 2005～2006年度に実施した研究科のFD活動状況を報告書として取りまとめ、平成18年度大学院GP経費を使用して、印刷・製本を行った。また、これら報告書を学内教員等に配布することにより、研究科におけるFD活動の取組みについて、周知を行った。

バイ オ サイ エ ン ス 研 究 科	授業評価	<p>学生アンケートによる授業評価</p> <p>春学期に開講するF Bコース、B Xコース各授業で、学生による授業評価アンケートを実施する。アンケートの集計結果を第2回の研究科F D研修会で報告し、評価及び分析を行う。</p>		
		<p>授業評価委員による授業評価</p> <p>以下の授業評価委員による授業参観及び授業評価の実施(評価結果は第2回F D研修会時に報告)</p> <p>下田 親(大阪市立大学名誉教授)</p>		
	F D研修会	第1回	<p>教育方法改善のための授業検討</p> <p>日時：平成19年4月4日(水)</p> <p>場所：バイオサイエンス研究科大講義室</p> <p>参加者：研究科教員(教授、准教授、助教：71名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度カリキュラムの概要と変更点(真木教授、高山教授) 平成19年度博士前期課程入試の概要(橋本教授) 平成19年度研究科内各種活動・行事(研究科長、島本教授、竹家教授) 	
		第2回	<p>授業参観・評価</p> <p>日時：平成19年7月10日(火)</p> <p>場所：バイオサイエンス研究科L13会議室</p> <p>参加者：研究科教授会構成員(教授、准教授：33名)</p> <ul style="list-style-type: none"> BXコースの講義・演習実施状況と学生アンケートの分析(川市教授) FBコースの講義・演習実施状況と学生アンケートの分析(加藤教授) 授業参観・評価 授業評価委員の講評(下田客員教授) 今年度のキャリア教育・就職活動支援について 	
		第3回	<p>教育方法改善のための授業検討</p> <p>日時：平成19年11月14日(水)</p> <p>場所：バイオサイエンス研究科大講義室</p> <p>参加者：研究科教員(教授、准教授、助教：65名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外FD研修の報告(別所教授、中島教授) バイオエキスパートコース教育カリキュラムの改革(川市教授) フロンティアバイオコースの国際化教育(真木教授) 就職活動の状況と就職支援プログラム(高木教授) 学生募集・入試の状況と今後の活動計画(別所教授) 総合討論・総括 	
		<p>大学院教育グローバル化ワークショップ</p> <p>日時：平成20年3月13日(木)</p> <p>参加者：研究科教職員、各研究科長、各副研究科長、各研究科教務委員長 他研究科教員にも通知</p> <p>講師：UCデービス生物科学部 Dean 及び Executive Associate Dean</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際標準の大学教育とは何か? 組織としての意思決定のプロセス(教授会、委員会など) 教員採用の観点 カリキュラムの考え方、教員研修(教育力)について 		

物質 創成 科学 研究 科	授業評価	<p>学生アンケートによる授業評価</p> <p>全ての授業を対象に、学生による授業評価アンケートを実施する。アンケートの集計結果は、該当教員に個別に通知する外、研究科会議で報告し、評価及び分析を行う。</p>
		<p>授業評価委員による授業評価</p> <p>以下の授業評価委員による授業参観及び授業評価の実施（評価結果はFD研修会時に報告）</p> <p>黒澤 英夫（大阪大学名誉教授）、一岡 芳樹（大阪大学名誉教授）</p>
	FD研修会	<p>教育方法改善のための授業検討、 授業参観・評価</p> <p>日時：平成 19 年 12 月 5 日（水） 6 日（木）</p> <p>場所：琵琶湖コンファレンスセンター</p> <p>参加者：基幹講座教員（約 55 名）</p> <p>[12 月 5 日]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価委員の講評（一岡 芳樹、黒澤 英夫 客員教授） ・ 海外FD研修報告（廣田教授、内山准教授） ・ 他大学カリキュラム紹介（北陸先端科学技術大学院大学 高木 昌宏教授） ・ 教員キャリアパスセミナー（講師：磯貝 彰特任教授） <p>[12 月 6 日]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 20 年度カリキュラムの概要と変更点（大門教授、太田教授、片岡教授、河合教授）